（議案第1号）　　　　　　　　2019年度事業報告書

特定非営利活動法人　生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会

１　事業の成果

　　　2019年度は、ほぼ例年通り以下の4事業を行い、フォーラムのテーマとして「なぜ、運動は必要か？　－運動療法の実際―」と「医学の進歩と老化への挑戦」を採りあげた。

　　　2019年度の重点的な取り組みとしては、2018年度に引き続き、①千葉日報紙上で　小象の「元気！で行こう」　　を連載し、広く県民に生活習慣病防止に向けて情報発信を行ったこと、

②フォーラムにクイズ・質問コーナーを取り入れることにより出席者の積極的な参加を促し、生活習慣病に関する関心を深めるよう努めたこと、の二点があげられる。

　　　なお*、*2019年度末現在の正会員数162名、賛助会員数36名、計198名であった。

　（１）　調査・情報事業

　　　　　　ホームページを充実させ、過去に配布した「小象の糖尿病通信」1号から8号すべてをホームページに掲載するなど、生活習慣病に関する情報を会員及び市民に発信し、また、当会の活動状況を紹介した。小象の会会報27号と28号を発行し、会員・市民及び関係機関に情報を提供した。また、糖尿病通信8号を発行、市民・患者に配布した。

千葉日報に　2018年10月5日から連載している小象の「元気！で行こう」で、広く県民に生活習慣病の防止に役立つ情報の提供を行った。

　（２）　講演会・セミナー等開催事業

　　　　　　6月の総会開催時のフォーラムで『なぜ、運動は必要か？　―運動療法の実際―』、2月のフォーラムで『医学の進歩と老化への挑戦』と題した講演を主催した。また、各フォーラムではクイズ・質問コーナーを設け、参加者の関心と理解を深めるよう努めた。

2月フォーラムでは、新型コロナウィルス感染防止に配慮し、消毒用アルコールを設置し、席をあけて着席するよう促した。

　　　　　　医療関係団体や行政機関などからの要請に応え、出前講演などを実施した。

　（３）　連携・協力事業

　　　　　　医療関係団体や行政機関・関連団体と連携し、諸会合やイベントに参加して専門的な立場から禁煙活動を含め情報提供し、意見を述べ、また、受動喫煙防止対策の提言を行うなどの活動を行った。

　　　　　　前年に引き続き、ZOZOマリンスタジアムでバックスクリーンの電光掲示板によるメッセージ発信を行うとともに、入場ゲート付近で血糖値検査・運動機能テスト・健康相談などを含む市民への啓発を行った。

　（４）　関連事業

　　　　　　学会などの場で会の活動状況の広報を行った。

　　　　　　当会の活動が、コープみらい、千葉日報福祉事業団*、*ちば県民保健予防財団の助成対象に選ばれた。

２　事業の実施に関する事項

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 | 事業内容 | 時期・場所 | 事業費（千円） |
| 調査・情報事業 | (1)ホームページ及びブログを活用して会の活動の概況や生活習慣病に関する情報を発信　・小象の糖尿病通信全8回分をホームページに掲載(2)会報の発行第27号　　　　　　　　　　　　　　　12ページ2000部第28号　　　　　　　　　　　　　　　　 8ページ2000部(3)糖尿病通信8号印刷・配布(4)千葉日報に小象の「元気！で行こう」を連載（第13回～第52回） | 通年6月12月11月通年 | 155382108― |
| 講演会・セミナー等開催事業 | (1)フォーラム（講演会）　　第26回フォーラム『なぜ、運動は必要か？－運動療法の実際－』　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　90名第27回フォーラム『医学の進歩と老化への挑戦』　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　65名(2)出前講演等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　9件　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 6月15日プラザ菜の花2月15日千葉市民会館随時 | 277（注1）122― |
| 連携・協力事業 | (1)会議・イベントへの参加①市民のための糖尿病教室②健康ちば地域・職域連携推進協議会③ＣＤＥ‐Ｃｈｉｂａフェスティバル④ＣＤＥ‐Ｃｈｉｂａ推進プロジェクト教育研修会(2)野球場でのメッセージ発信・啓発活動　　　　　　3回(3)ＣＤＥ‐Ｃｈｉｂａ認定試験への協力※その他連携・協力事業への参画　　　　　　　3件 | 11月17日松戸市森のホール 9月4日千葉市10月20日千葉市8月8日船橋市6月16日7月7日9月1日ZOZOマリンスタジアム千葉市県内各地 | ――――374―― |
| 関連事業 | (1)広報　関連学会・日刊紙等　　　　　　　　　　　　　3件(2)健康関連図書等の企画・発行⇒「小象の元気！で行こう」冊子化の検討(３)当会の活動がコープみらい、千葉日報福祉事業団、ちば県民保健予防財団の助成対象に | 通年通年通年 | ――― |

（注1）6月フォーラム事業費321千円は、総会・情報交換交流会経費を含む。